

大阪府東成警察署外4件ESCO事業 提案審査の講評

大阪府東成警察署外4件ESCO事業の提案審査について講評いたします。

本ESCO事業は、東成警察署をはじめとした5署を対象に提案公募を行ったものであり、3事業者より公募条件を大きく上回る省エネルギー効果のご提案がありました。

東芝エレベータ株式会社、IBJL東芝リース株式会社のご提案は、4,302本の既設照明をほぼ器具ごとLED照明に更新し、補助金が採択された場合は、既存の熱源機器を5署とも更新することで、5署平均で約47%と極めて高い省エネ率を実現するものであり、大阪府にとって非常に有益なご提案でした。

また、日本電技株式会社、三井住友ファイナンス&リース株式会社、株式会社エナジーデザイン、セコムエンジニアリング株式会社のご提案は、3,951本の既設照明のLED化やポンプのインバータ制御等を導入し、補助金が採択された場合は、BEMS導入や2署の既存熱源機器の更新といった、様々な省エネ手法を用いたものでありましたが、前者には及びませんでした。

事前に公表している審査要領及び募集要項に基づき審査を行った結果、評定点合計の最も高い東芝エレベータ株式会社、IBJL東芝リース株式会社のご提案を最優秀提案とし、日本電技株式会社、三井住友ファイナンス&リース株式会社、株式会社エナジーデザイン、セコムエンジニアリング株式会社のご提案を優秀提案といたしました。

最後に、多大なるご労力をおかけし、貴重なご提案をいただいた応募者の皆様に、あらためてお礼申し上げます。

平成 27 年 10 月 26 日

大阪府ESCO提案審査会ESCO事業者選定部会

部会長 相良 和伸